



VOL.126 [2025年1月号]

【発行】一般財団法人 堺市母子寡婦福祉会
【発行責任者】理事長 勝山 孝
〒590-0078 堺市堺区南瓦町2-1 総合福祉会館2F
TEL.072-223-7902 月～金 9～17時(祝除く)

堺市母子家庭等就業・自立支援センターだより

児童扶養手当の支給対象等が拡充しました

1.令和6年11月分(令和7年1月10日支給分)から所得制限限度額が引き上げられました。

所得制限限度額の受給資格者本人の所得ベース額が全部支給で20万円、一部支給で16万円引き上げられます。

2.第3子以降の児童がいる場合の加算額が引き上がります。

(制度改正前)
全部支給6,450円 一部支給3,230円～6,440円

(制度改正後)
全部支給10,750円 一部支給5,380円～10,740円

3.扶養親族等の範囲の見直し

児童扶養手当における所得制限限度額の算定において、対象とする扶養親族等から30歳以上70歳未満の控除対象扶養親族のうち所得税法に規定する控除対象扶養親族でない方について除きます。

◎所得制限限度額表(令和6年11月分以降)

扶養親族等の数	受給者本人	
	全額支給	一部支給
0人	690,000円	2,080,000円
1人	1,070,000円	2,460,000円
2人	1,450,000円	2,840,000円
3人	1,830,000円	3,220,000円
4人	2,210,000円	3,600,000円
5人	2,590,000円	3,980,000円



看護師資格をめざす方のためのセミナー

今年の4月に行われる看護師学校の試験について、関西看護医療予備校の先生をお招きし、正看護師と准看護師の違い、受験費用・競争倍率・年齢層や入学後の費用・生活面・収入など現在の状況を直接聞けるチャンスです。ぜひ、ご参加ください。

日程：令和7年2月16日(日)
時間：14時～15時 13時30分受付
場所：堺市総合福祉会館3階 第2会議室
費用：無料 ※就学前児童の託児あり(要予約)
締切：令和7年2月10日(月) 先着20名

お問合せ・お申し込みは
堺市母子家庭等就業・自立支援センター
TEL.072-224-7766



令和6年11月15日(火)
2024大阪セミナー＆個別相談会を開催しました
養育費相談支援センターより講師をお招きして「離婚と子どもの心」養育費と親子交流を考えるセミナーが開催されました。民法改正のポイントや選択肢として増えた共同親権の意味、養育費、親子交流の意義など子どもの利益の実現のためにとるべき父母の責任行動について学びました。



“おてらおやつクラブ”様より母子会におすそ分けを頂きました!

おてらおやつクラブ様よりおすそ分けを頂き、ありがとうございました。母子会行事やほっとしらゆりに来られた親子にお渡しする予定です。



母子寡婦だより

しらゆり堺

新年のご挨拶

堺市長 永藤 英機



あけましておめでとうございます。
堺市母子寡婦福祉会の皆様には、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

貴会におかれましては、「堺市母子家庭等就業・自立支援センター業務」での様々な相談に、各家庭に寄り添い親身になってご対応いただいていますことに感謝申し上げます。

本市では、市政運営の大方針である「堺市基本計画2025」において、重点戦略の施策に「厳しい環境にある子どもと家庭への支援の充実」を掲げ、積極的に取組を進めています。

令和6年度は高校生等に対する奨学金の給付額を拡充し、大学生等を対象とした奨学金制度を創設しました。また、長期間中学校を欠席している生活困窮世帯の子どもへの家庭教師の派遣やヤングケアラーがいる世帯への支援員の派遣、未就労女性や非正規雇用で働く方への就職相談や市内事業所とのマッチング支援を新たに実施しています。

4月には「大阪・関西万博」が開幕します。貴重な機会を活かして、万博の波及効果を確実に取り込み堺の成長・発展に繋げることに加え、次の時代の堺を担う子どもたちの可能性を伸ばすことに繋げたいと考えています。

現在、物価高騰等の影響により、ひとり親家庭や寡婦の方々は経済面・生活面ともに依然として厳しい状況にあるものと認識しています。母子寡婦福祉の推進には、豊富な経験と知識をもとに温かい気持ちで日々活動されている皆様のご尽力が欠かせません。

ひとり親家庭や寡婦の方々がこれからも堺で安心して暮らし続けることができ将来にも夢と希望が持てるように、引き続ききめ細かな支援に力を注ぎます。皆様には本年も一層のお力添えをいただけますと幸いです。



結びにあたり、堺市母子寡婦福祉会の益々のご清栄と、本年が皆様にとりまして良き一年となりますことをお祈り申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

新年のご挨拶

社会福祉法人 堺市社会福祉協議会
会長 木村 正明



新年、あけましておめでとうございます。
堺市母子寡婦福祉会の皆様におかれましては、新春を晴々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、会員会費制度や共同募金運動など、本協議会が推進する諸事業に深いご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。また、貴会におかれましては、安定した生活基盤をめざし、就業支援講座の開催や就労相談等を積極的に展開するなど、未来を担う子ども達の成長のため、常に努力をされておられることに深く感謝と敬意を表します。

さて、令和6年は、能登半島地震をはじめ、大雨による被害など自然災害が多い一年となりましたが、甚大な被害を受けた被災地の生活再建への取組が今もなお続けられています。本協議会においても、被災地のニーズにあわせ、全国の社会福祉協議会と連携し被災地の復旧、復興のための支援に努めているところです。

そのような中、令和6年4月には、複雑化・深刻化する社会的な孤独・孤立の問題について総合的な対策を推進するため「孤独・孤立対策推進法」が施行され、貴会にて取り組まれている“人とのつながり”を大切にしたい日頃からの活動の重要性が再認識されています。

本協議会でも、堺市と合同で策定した「堺あったかぬくもりプラン4(第4次堺市地域福祉計画・第6次堺市社会福祉協議会地域福祉総合推進計画)」に基づき、地域福祉を総合的に推進しています。包括的な仕組みの構築により、“誰一人取り残さない持続可能な社会の実現をめざす”SDGsの目標のひとつ「すべての人に健康と福祉を」の達成に向けた取組を、貴連合会をはじめとする皆様方とともに推進してまいりたいと考えておりますので、引き続きご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、堺市母子寡婦福祉会の益々のご発展と、皆様のご健勝、ご活躍を心よりお祈り申し上げます。



堺市母子寡婦福祉会 新年のご挨拶



理事長 勝山 孝



あけましておめでとうございます。皆様には、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は堺市母子寡婦福祉会に対し温かいご理解、ご支援を賜り、ありがとうございました。

生、大学生のお子様と共に参加され「久しぶりに親子で参加して楽しかった」と喜びの声を頂き、こちらも嬉しくなりました。

また恒例の三万円奨学金の給付式では、14名の方にお渡し出来、皆さんに「有益に使わせていただきます」と喜んで頂きました。

私たち堺市母子寡婦福祉会は、民法の改正法により、子どもの育成に必要な養育費についても法廷養育費が創設され一歩ずつ前進でき、また共同親権についても子どもの利益が最優先されるよう2026年の施行に向け要望活動を続けたいと思っています。

最後に皆様の健康とご多幸を祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

昨今の円安等による物価高騰は、困難な状況にあるひとり親家庭にとって多大な影響を与えている事と思います。

こうした中、昨年は堺市母子寡婦福祉大会、堺っ子わくわく野外、みかん狩り、寡婦旅行、趣味の会、クリスマス会とひとり親家庭の交流を深め楽しめる行事を、盛況のうちに終える事ができました。お子さんが高校生以上、25歳までのひとり親家庭(若年寡婦)「豚まん焼売手作り体験と中華ランチ」の交流行事も高校



令和6年9月29日 奨学金給付式

当会の高校3年生対象の奨学金給付式を行いました。令和6年度は14名が給付されました。進学や就職など進む道は違いますが、夢をもって突き進んでほしいと思います。



将来の夢

中区 E.M

私の家族は、母と弟と私の三人の母子家庭です。私が4才になったばかりの頃から、ずっと母は私を一人で育ててくれました。幼い頃は身体的にも精神的にも弱い所があり、小学校2年生の時から支援学校で授業を受けていました。中学校でも支援学級に在籍していましたが、何とか普通高等学校に進学したい想いで自分なりに頑張り、無事に高校に入れて、環境福祉コースで介護、福祉の事を学び、二年生の時に、初任者研修の資格も頑張って取りました。又、高校に入ってから漢字検定も受けて準二級まで取得出来ました。幼い頃から、母子家庭で頑張ってくれている母の為に高校を卒業したら介護福祉の短期大学に行けるように頑張って受験します。短大の学費も必要なので、勉強とアルバイトを入学したら頑張りながら介護の勉強を学び、資格を取って介護や福祉の職について、今まで母や色々な人助けられて来た分、今度は自分が助けていける、人の役に立てる仕事に就きたいと思います。介護職は大変な仕事ですが、高齢化社会が進んでいる今、必要な仕事だと思うので将来の夢に向かって頑張り、少しずつ親孝行していきたいです。

令和6年10月27日 令和6年度 全国母子寡婦福祉研修大会に参加しました

富山県で行われた全国母子寡婦福祉研修大会は、700名あまりの参加者で熱気あふれる大会となり、代表者による研修討議ではそれぞれの立場もあって制度や法律だけでは解決できない奥深いものがあると痛感しました。個人が安心して臨める支援や相談体制の充実、プライバシーの保護など環境づくりも大切であると感じました。困難を乗り越えてこられた方の力みなぎる発言に深く心に響き感銘を受けました。(理事: 館 幹子)



活動報告 & INFORMATION



母子部イベント [会員限定行事]

令和6年7月28日(日) 堺っ子わくわく野外 2024 関西国際空港スカイミュージアムと和歌山県立自然博物館の見学を行いました。



令和6年11月10日(日) みかん狩り 天気にも恵まれ、鈴なりのみかんを木の下にもぐったり、枝先に背伸びしたりして収穫しました。



令和5年12月15日(日) クリスマス会を開催 27名参加しました。“まるたせんせ”を迎えてマジックやゲームを楽しみました。



親子ワークショップ “カップケーキづくり” 申込受付中! 日時: 令和6年2月16日(日) 10時~ 場所: サンクスエア堺 募集: 年長から中学3年生まで 費用: 無料

寡婦:日帰り旅行

令和6年11月14日(火) 滋賀県石山寺境内の大河ドラマ館の見学と雄山荘で近江牛を堪能 滋賀県石山寺境内の大河ドラマ館の見学と、雄山荘で近江牛付会席料理を堪能。総勢83名が参加し、天気にも恵まれ楽しい一日を過ごしました。



若年寡婦:親子料理体験企画

令和6年8月24日(火) 豚まん焼売手作り体験と中華ランチ 難波戎橋商店街にある蓬莱本館で豚まん焼売の手作り体験をしました。



ホームページで最新情報を発信中!

堺市母子寡婦福祉会と堺市母子家庭等就業・自立支援センターでは、最新の情報をホームページで公開しています。スマホでより見やすくなったホームページをぜひチェックしてみてくださいね!! 職業紹介や就業・法律相談、就業支援講座の詳細はこちらからご覧いただけます。



今すぐ Check!



イベント盛りだくさん!一緒に活動しませんか? 会員募集中! 年会費1,000円で楽しもう!

堺市母子寡婦福祉会 検索

https://www.sakaiboshi.org